



地域の明日を医療で支える
地方独立行政法人 長野県立病院機構

しるくま 



長野県立こども病院

No.97
令和7年.3.28発行

ニュースレター



長野県立こども病院だより第97号 発行日：令和7年3月28日 発行者：稲葉雄二
〒399-8288 長野県安曇野市豊科3100 TEL0263-73-6700 FAX0263-73-5432
<https://nagano-child.jp/> ✉ kodomo-info@pref-nagano-hosp.jp



Contents

一年を振り返って	1
この人に聞く	3
私のオススメBEST5	6
ありがとう、MAYA MAXXさん	7
院内業務紹介コーナー	8
ようこそ!「ちるくますいぞくかんへ」	10
こころにお届けする絵本	11
保育士だより	11
栄養科通信	12
サポーターズボード/Wi-Fi設置	12
View/編集後記	13



長野県立こども病院理念

わたし達は、未来を担う子ども達とその家族のために、質が高く、安全な医療を行います。

撮影：大畑淳

一年を振り返って ~ 感謝と祈りの鐘の音の中で

カリヨン

病院長 稲葉 雄二

この一年を振り返って改めて感じるのは、たくさんの方々の温かな思いによってこども病院が支えられているということです。心が弾み勇気が出る素敵な壁画をたくさん遺してくださったMAYA MAXXさんをはじめ、数多くの方々からの篤いご寄付、絵本や玩具の贈り物、病室や廊下を彩る絵画、読み聞かせや庭の樹木の手入れ・草取り・車椅子の整備などのボランティアさん、音楽や書や楽しいイベントや温かな食事を届けてくださった皆さん、付き添いの方への食事を提供してくださっている方々など、枚挙に暇がありません。できる限り直接感謝を伝えるようにしていますが、返ってくる言葉からは、こどもへの温かなまなざしや付き添いされている方への心遣い、いのちや平和への強い思い、当院の職員への感謝など、様々な思いを伺っています。そのような思いと志に支えられて、こどもとご家族のための医療を提供し続けることができることに感謝し、改めて御礼申し上げます。

その一方で、手狭な病室での窮屈な思いや、施設設備の老朽化に伴う不便さや不安、付き添いの方の不自由や不快を強いることになっていることにお詫び申し上げます。日々様々なご意見をいただき、できる限り改善・解決に努めてはいますが、施設の構造上の限界もありますことをご理解いただきますようお願いいたします。また、今年度から本格化した医師の働き方改革や、安定して医療を提供す



「いのちと平和の森」にある「いのちと平和の鐘」

るための経営改善に向けた取り組みにより、職員にも様々な努力をお願いしています。その点でもご不便をおかけするかもしれません。何かお気づきの際には、お近くの職員や相談室にご意見をいただけますと大変幸いです。



カリヨンがある時計台

このような思いを胸に、錦秋の休日に松本市の「いのちと平和の森」を訪れました。当院のシンボルである赤いとんがり屋根の時計台、そこにあるカリヨンのルーツです。安曇野を見下ろす小高い丘に日野原重明先生の呼びかけで「いのちと平和の森」が開かれ、平和を祈る鐘の碑が建ちました。その木々の合間から臨む安曇野でひとときわ目を引くこども病院に関心が集まって、いのちと平和を祈る方々の貴い志と浄財により、こども病院の時計台にカリヨンが設置されました。こども病院の一日はカリヨンが奏でる「母子のための音楽」とともに始まり、夕方のカリヨンの音とともに勤務の申し送りがされて、絶え間ない看護が引き継がれています。正午の演奏曲は季節の移ろいとともに変わります。（資料提供：大畑淳先生、田中健司事務部次長）

今日も、カリヨンの音色に込められた思いと、たくさんの感謝を胸に、こどもたちとご家族のために最良の医療を職員一同協力して提供してまいります。今後とも宜しくお願いいたします。



「いのちと平和の森」から望むこども病院





今月は麻酔科の市野先生にインタビューしてきました。インタビュー場所は手術室の中でしたが、いつもの厳しい表情とは違い優しいまなざしで、優しい口調で語ってくださいました。

編) 先生のご出身はどちらですか？

市) 僕の出身は横浜です。僕が産まれた昭和41年頃の横浜の道には普通にぺんぺん草が生えていました。最初にいたのは横浜の鶴見ですけど、国道1号線のすぐそばのアパートで育ちました。そんな都会ではなく、アパートの前道は土でした。小学校3年の時に鶴見から南区に引っ越しました。

僕らの育ったところは、横浜といっても普通にザリガニが採れたり、山にカブトムシを取りに行ったりできていました。外に出て遊ぶ方が好きでした。ザリガニは、どぶみtainな池にスルメを棒の先につけて投げると普通につれましたね。そんな場所は今は存在しないと思います。他には駐車場で野球なんかもしてました。今では考えられないですけどね…。

大学からずっと信州にいます。僕らの頃は前期と後期の試験があって、前期の方が第一志望で、後期が第2志望でした。横浜から近いということと、試験が自分には合っていたのが信州を選んだ理由です。

編) 習い事や部活などのことを教えてください。

市) 小学校の時に習わされていたのは、そろばんと水泳でした。そろばんは行かされ感満載でした。中学・高校とハンドボール部で、高校は家から歩いて40分くらい。クラブの仲間が一緒だったので、そんなに遠い感じはしなかったです。



編) いつから先生は医師を目指すようになったのですか？
市) 遠い記憶で、小学校の時に1回「医者になりたい」といったことはありましたが、本当に医者を目指そうと思ったのは、浪人2年目です。浪人2年目で学力が急激に伸びて、医学部を目指すことができました。医師へのきっかけは、高校3年の時に、自転車でこけて、顔の横を負傷して入院までして、その傷が電車での通学の途中で見られている感があり、とてもつらい気持ちだったので、傷を治す仕事もいいかなと思ったのもきっかけかな。

編) その中でも麻酔科を選ばれたのは？

市) 僕は手を動かすのが好きだったので、外科系の整形か信大の第2外科に進もうと思っていて、整形の研修とかにも行っていたのですが…。

当時ススキ川の奥の方に釣りにいって、変な虫にかまれて手が膿んでしまったことがあって、この膿んだ手で手洗いを繰り返す手術はできないと思ったのが6年生の夏…。

そこから考えて、縁の下の力持ちの麻酔科に行こうと思いました。それと、2つ上にこども病院のオープングスタッフだった水戸野先生がいて、大学の時に同じ卓球部だったのもあって、進めてくれたということもあります。今は麻酔科医になって良かったと思っています。

編) 麻酔科の醍醐味は何ですか？

市) 学生時代、卒試のために試験問題を聞いたり、仲良くしていた形成外科の先生から言われたことは、「麻酔科は、麻酔して患者をそのままの状態で返してくる先生もいるし、術前よりも良くして返してくれる先生もいる。悪くして返してくれる先生もいる。だから先生は良くして返してほしい」と言われたのが心にしみて、そういうふうになり



やっと取れた夏休み

たいと思ったのが、一番かな。僕ら麻酔科は基本的に外科の手術のために存在していて、僕ら麻酔科の管理によっても、患者さんの術後の状態が変わるから、僕はあまり表に出るタイプではないから、裏でしっかりフォローする立場はいいかなと思っている。

ずっと麻酔科をやっている中で、「術前より良くして返す」ということを今も目指してやっています。

麻酔科医は4段階ある。最初は麻酔をかけられるようになる。その次はその患者さんにあった麻酔がかけられるようになる。その次は手術室全体をマネジメントできるようになる。その次は病院をマネジメントできるようになるとおっしゃった先生がいます。

偉くなりたいというわけではなく、麻酔科は病院運営の大元において、ここが崩れると病院としても崩れてしまう可能性がある。診療もそうだし、医療安全もそうなので、そこに関わるってということは、病院運営の根本にいますと考えています。

一番は外科の手術をやりやすくすることを考えています。外科がやりやすくなれば患者さんに対する手術がうまくいく。そのことが患者さんにとっての一番のメリットだから、まずは手術する医師がそこに集中できるように整えたいと常に考えています。

編) 先生の趣味を教えてください。

市) 今は、趣味は何かと聞かれたら、土壌改良と答えるようにしている。庭の芝生だったところを今は畑にして、毎年少しずつ開墾して、野菜を植えています。去年作った玉ねぎが未だ残っていて、ちょっとずつ食べています。あまりにもたくさんできて、この間少しあげましたけど。6月に収穫して家の外にネットに入れてつるして、こんなにももつんだって思っています。他には普通にキュウリとかトマトとかゴーヤとか作りました。今年もまたもう少し開墾して野菜を作ろうかなと思っています。開墾はすごい大変ですよ。家は田んぼの跡地だから基本粘土なんだよね。そこを開墾して、腐葉土とか入れて、今はサラサラの土になっている。いとおしいよ。でもピーマンとかパプリカなんかうまくいかないんだよね。今年は、風でマルチが飛んで、悲しいことに玉ねぎが傷んじゃったんだよね。かみさんも一緒に作ってます。

夏は食べきれないから病院に持ってきてるしね。キュウリとか何本も植えるとたくさんとれるしね。ゴーヤも好きだから、3種類くらい植えていっぱいとい

ちゃう。チャンプルーでも食べるし、スライスしてそのままポン酢でも食べます。一番好きなのはゴーヤチップスかな。少し粉を振って油で揚げて塩を振って食べるんです。美味しいですよ。

編) 子どもさんは…

市) もう二人とも家にいませんよ。一人はもう仕事してますし、もう一人は学生です。まあ今は悠々自適です(笑)。本当に土をいじるのは精神的にいいですね。冬の今はすることがなくて、ゆっくりしてます。

編) ゆっくりしているときは何をされているのですか？

市) ん…何だろう。映画とかはあまり見ないね…でも実は毎週ジャンプ買っているんだよ。大学生の頃、ドラゴンボールのスーパーサイヤ人の時代で、それからずっと



収穫直後の玉ねぎ



家庭菜園



初孫

ジャンプを読んでいます。でも今は買うだけ買ってあんまり見ないんだけどね…あとで見ようと思って積んである。何年分くらい積んであるか…毎週買うから、年間50数冊、習慣で買って、子どもの部屋に積んである(笑)。早く捨てたいとは思っているけどね…高校2年生の時は北斗の拳だったね。“友情、勇気、正義、努力して完成していく姿”が好きだね。高校は進学校ではなくて、5段階のオール3みたいな人だったから、努力すればなんでもなれるんだよというのが好きですね。予備校でいい先生と出会って、いろんなことが分かるようになったけど、それはしょせん受験のテクニックだからね。医者は日々努力しないとイケないと考えています。小中高で勉強を一生懸命やる人もいますが、後から勉強してできるようになって医者になっている人もいますから、人間どっかから努力すればそれなりになるんじゃないかなと思ってます。

編) 引退後にやりたいこととか考えていますか？

市) まだないですね。健康維持かな。健康でないといけなと思ってます。僕は医者じゃなかったら、理工系の学部に行って機械屋さんとかやってるんじゃないかな。機械を作ったり触ったりするのが好きだから。そんなところに長く勤められたらいいなと考えたと思います。

医者の人生で良かったですよ。二つの人生は選べないから。

若い麻醉科医にはいつも家族に麻醉をかけるつもりでやりなさいと指導します。とても大事なことだと思います。

編) 麻醉科医になって大変だったことは？

市) 昔の院長の原田先生の時は大変でした。原田先生は、術者が立っているのに麻醉科が座っているのはダメだという人だったので、時間の長い難しい手術の時には、膝のサポーターで鉄板が入っているものをつけて立っていたこともあります。サポーターをつけていれば立っているのは楽でした。立ちっぱなしはつらかったですが、基本術野を



我が家の癒しの猫達

ずっと見てるので、手術のタイミングに合わせて、僕らはいろんな操作をするから、外から来てくれた先生がすごいやりやすかったと言ってくれたことがありますね。今は座ることもあるけど、麻醉科医が術野を見ることは大事だと思っています。今は時代が進んで、様々な薬品や新しいモニターが出て、より安全になってきたからこそ医者は技量を保つ努力は必要だと思う。

編) 皆に伝えたいことありますか？

市) 僕は大学の教授にガンガン教育されて、今があると思っているから、広い視野をもって全国の病院を見てくることは大事だと思う。だから看護も他を見てくることは大事だよ。学会にどんどん参加して、発表していくレールを作っていけば、他の病院との横のつながりもできて、また見学に行くことや人間的な交流もできる。県立病院の北海道や沖縄の麻醉科の先生とは仲良くしているから紹介してもいいから。日常業務はやって当たり前なので、それプラス自分で考えて、やりたい研究をやっていくことにより、業務だけで落ち込むことはなくなるはず。ぜひ業務以外にやりたいことを見つけてほしいですね。

麻醉科医としての思いもたくさん話してくださいました。また、病院の姿とは違う土壌改良する先生の姿も想像できました。これからも少年ジャンプ大好き少年でいてください。先生お時間を作っていただきありがとうございます。

2025.2.20 インタビュー 山崎さとみ



私のオススメ BEST5

3病棟 宮崎 緑

3病棟 関沢理水さんからのバトンで担当させていただきます、3病棟の宮崎 緑です。今回は長野県名産のぶどう BEST5でしたね！長野県は季節ごとにおいしいものがたくさん！そして長野県は自然豊かで、癒される場所がたくさんありますね。今回は関東から長野県に移住してから8年目、長野県のテンションあがる風景MYBEST5を紹介します。

1位

冬の北アルプス

登山にはまり、より山に近い長野県へ引っ越しちゃえ！と長野県民8年目、当初はオールシーズン休みのたびに山に登っていましたが何といても北アルプスにはいつも惚れ惚れします。春夏秋冬、季節ごとに異なる顔を見せてくれますが、私が心奪われるのは、寒い冬に見る北アルプスです。澄んだ空気に真っ白な山々、心が洗われます。毎朝出勤途中に眺めては一日の活力をもらっています。



2位

夏の上高地

長野県といったら上高地ではないでしょうか。関東にいた時、JRの駅各所に長野県の名所がポスターとなって貼られているのを目にしていましたが、夏の上高地を見た時は衝撃でした。こんな綺麗な場所があるなんて…海外みたい～行きたい！と。特に梓川下流方向から河童橋と残雪残る山々を眺めるのがgoodです◎新緑の緑と青い空のコントラストが抜群です！※夏ではないですが…。釜トンネル開通前の、人気のない上高地も静寂に包まれており、上高地を独り占めした気分になりオススメです。



3位

秋のビーナスライン

紅葉の季節、一面黄色に染まったビーナスラインをドライブするのは爽快です。

特に朝早い時間帯は交通量も少なく、運が良ければ雲海を見られ、雲の上のドライブを楽しむことができます。



4位

夜の美ヶ原

星に手が届きそうなくらい、流れ星もたくさん見えます。友人4-5人と夜マックを購入→真っ暗な夜道を怖い話をして盛り上がりながらのドライブ、美ヶ原高原の道の駅で星を見るのが当時の王道コースでした。運が良ければ、カモシカや猿、鹿の大群に出会えることもあります。



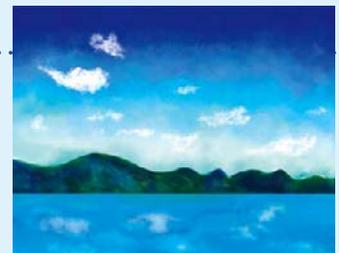
5位

中央道（諏訪湖サービスエリア）から見る諏訪湖

海なし県に住んで8年、諏訪湖=海をみた気分!?!に近いです。(笑)

1度だけ御神渡りも見ることができ、いつも穏やかな印象であった諏訪湖が、氷がぶつかり合って至るところから「ゴーン」という音が鳴り響き、自然のパワーを感じました。

御神渡り、今年は見られるでしょうか…。



ご覧いただきありがとうございました。中信地区ひいきでごめんなさい。広い長野県、北信～東信、南信、季節ごとにたくさん綺麗な場所がありますね。ぜひ他県からいらした方は参考に、地元の方は、地元の良さを再発見してみてください。

まだまだ「わたし長野県のこんな素敵な場所知ってる！」という方がいましたらぜひ教えてください。今年はまだまだ未開の地、南信地方に繰り出してみたいと思います。

次号は、集中治療病棟の山田優花さんにバトンをつなぎます。

ありがとう、MAYA MAXXさん

令和7年1月9日(木)に画家のMAYA MAXX(本名：小林 摩矢)さんが御逝去されたとの報道が11日(土)にありました。

MAYA MAXXさんは、イラストレーターや絵本作家として、長年にわたり小説の装丁画や絵本作製、CDジャケットデザイン等を手がけられたほか、TV番組にも多数出演されるなど、多方面で御活躍されていました。

病気と闘う子どもたちにも深い愛情を示され、当院の放射線待合廊下(通称：MAYA MAXX通り)には、「あかいゾウさん」をはじめMAYA MAXXさんが手がけられた数々の壁画が飾られています。

生前の多大なる御支援に対し、あらためて深く感謝申し上げます。

MAYA MAXXさんが描いてくれた絵は今でも当院の子どもたちを見守り、力を与えてくれています。安らかにご永眠されますようお祈りいたします。



院内業務紹介コーナー

今回は、日頃私たち職員や患者さん・ご家族が気持ちよく過ごせるように、院内をきれいにして環境を整えてくださっているお掃除の方々のお仕事内容を紹介いたします。

[清掃業務]

1. 部門紹介

こども病院内の病室や廊下、トイレ、お風呂、洗面所の清掃やゴミの収集を行っています。

2. どんな人が働いているの？

外部委託業者から派遣されたスタッフで、全部で21人います。午前中の担当が17名、午後の担当が4名です。20年こども病院で働いているスタッフもいます。

3. 仕事内容

外来診察室、NICUやPICU、産科病棟を含む病室、手術室、医局、廊下の床拭き、お風呂やトイレ、流しなどの清掃、ゴミの回収を行っています。主に午前中に病院全体の清掃を行い、午後は手術室など午前中に入れなかった部署の清掃をしています。午前は8:00～11:30までの3時間半と一応の勤務時間が決められていますが、朝、職員が出勤する前や病棟の業務が始まる前に清掃して病棟スタッフの業務を妨げないようにしています。そのため、朝は6:00ごろ出勤する人もいます。病棟ごとにどの時間帯にスタッフがどんな動きをしているかを把握して、病棟スタッフの業務を邪魔しないように清掃する場所や順序を決めています。床のワックスがけは毎週土曜日に行っています。



清掃ワゴン。いろいろな所が掃除できるようにたくさんの清掃用具を積んでいます。



病棟だけでなく会議室も掃除します。

4. お掃除をしていて難しいところは？

床についた汚れは特に取りにくくて大変です。また、風が強い日の廊下の掃除は、きれいにした先からゴミや落ち葉、花びらが風で入り込んでくるので気を遣います。雨の日は葉っぱや春は桜の花びらが床にくっついてしまうので取り除くのが厄介です。病棟のお部屋はガムテープなどを使って、病室の隅に汚れが残らないようにしています。こども病院は、生まれたばかりの赤ちゃん、こどもさん、こどもさんのご家族、産科病棟では出産前の妊婦さん、出産後のお母さんなどいろいろな方がいらっしゃるのでも多いので、新生児病棟ではできるだけ音を出さないように静かに掃除したり、産科病棟では元気に赤ちゃんが生まれてきたお母さんもいらっしゃる一方でNICUで治療を受けている赤ちゃんのお母さんもいらっしゃるのでも、挨拶も含めて相手の立場に立って話しかけたりしています。NICUなどの静かな病棟では掃除スタッフと病棟スタッフとの会話がうるさく聞こえてしまうところもあるので、挨拶を含めてなるべく話しかけないように気を付けているので、そっけないと思われることもあるようです。でも産科病棟に入院中の方に「お掃除のスタッフの方に声をかけてもらってうれしかった」と言っていただいたこともあるので、病棟の特色や患者さんの気持ちを汲みながら仕事をするようにしています。

5. 仕事をしていて楽しいと思うときは？

汚れていたところがきれいになった時です。院内の清掃は日曜日以外毎日行っていますが、月曜日は前日お掃除に入っていないので特に汚れが目立ち、ゴミ箱のゴミも山盛りになってしまっているのでも、そこがきれいになるととても嬉しくなります。



ながーい廊下もきれいにします。

6. 毎日朝早くからお掃除してくれている皆さん。大変な仕事を頑張れる源は？

働けること自体が嬉しくてそれが活力になっています。仕事は大変ですが、休みの日に旅行へ行くなどスタッフそれぞれの普段の生活での目標があることで頑張れます。病院の職員の方に「おはようございます」などの挨拶や、「ありがとう」、「お疲れ様」などの声掛けをしてもらうのもとても嬉しく、仕事を頑張れるエネルギーになっています。

7. 清掃スタッフからのメッセージ

こども病院で治療を受けるすべての患者さんが元気になれますように！そして、そこに関わる医療従事者が少しでも快適に仕事ができますように！そんな思いを込めてエールを送ります。これからもこども病院のために皆さんと一緒に頑張っていきたいと思います。

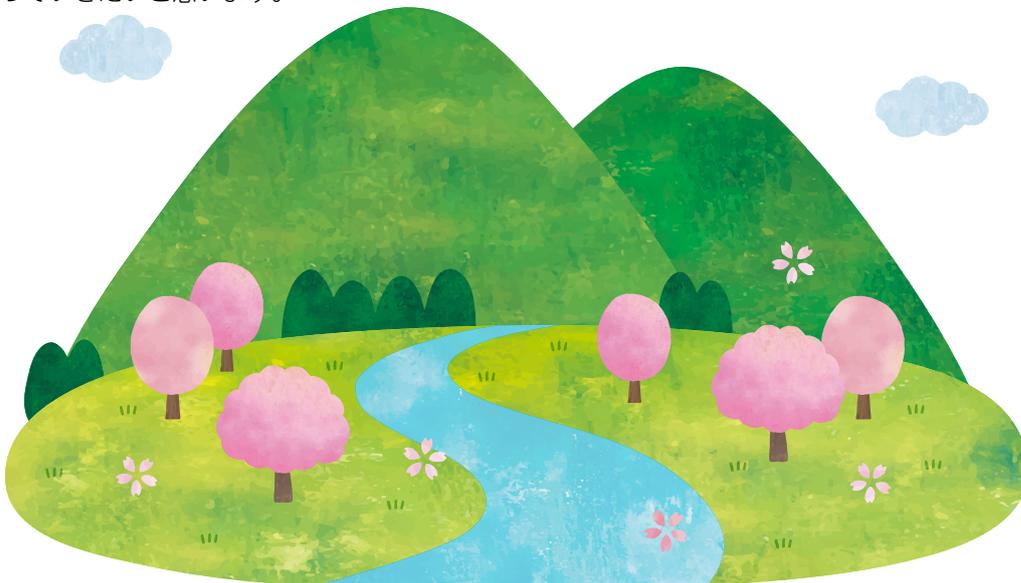


落ちにくいところは念入りに。



大きな洗濯機でモップなどを洗濯して、次の清掃に備えます。

*年を重ねても求められる限り仕事をして、規則正しい生活ができてお給料をもらえることが何よりも幸せなことだとおっしゃった言葉に、私もそんな風に年を重ねていきたいと思いました。インタビューにご協力いただき本当にありがとうございました！



ようこそ!「ちるくますいぞくかんへ」 Vol.2

不思議な渦巻き模様の魚「ウズマキヤッコ」ってどんな魚?

こんにちは!水槽屋じゅげむの小澤です。

今回は、ちるくますいぞくかんの中でもひとときわ目を引く「ウズマキヤッコ」についてご紹介します。みなさん、水槽の中にグルグル渦巻き模様の青い魚を見つけたことはありますか?このユニークな模様を持つ魚が、今回ご紹介させていただく「ウズマキヤッコ」です。

じっと見ていると、目が回ってしまいそうですね?

でも、この渦巻き模様、実はずっとこのままではないんです。ウズマキヤッコは、成長すると驚くような変化を遂げます。今回は、そのヒミツに迫りたいと思います!



ウズマキヤッコ

ウズマキヤッコの模様のヒミツ

ウズマキヤッコの一番の特徴は、その渦巻き模様。幼魚の時は、鮮やかな青色の体に白い輪っかのような模様がいくつも入っています。これは、外敵から身を守るための「カモフラージュ」の役割を持っていると考えられています。サンゴの間でこの模様が見えると、まるで何匹もの魚がいるように見えて、敵が狙いを定めにくくなるのです。

ウズマキヤッコの「大変身」!

ウズマキヤッコは成長すると、大きく姿が変わります。なんと、渦巻き模様が消えてしまうのです!代わりに、青と黄色の縦ジマがくっきりと現れ、「タテジマキンチャクダイ」という別の名前と呼ばれるようになります。

タテジマキンチャクダイになると、体の形も少し変わり、ヒレが大きく広がってとても優雅な姿になります。ま

るで王様のような堂々とした雰囲気です。この縦ジマ模様も、海の中で目立ちすぎないようにするカモフラージュのひとつなのです。

水槽では、ウズマキヤッコの成長過程をじっくり観察することができます。最初は小さな渦巻き模様ですが、少しずつ模様が伸びていき、やがて縦ジマに変わっていくのです。変身の途中は、渦巻きと縦ジマが混ざったユニークな模様になることもあり、「今どのくらい成長したのかな?」と見守るのも楽しみのひとつです。

ちるくますいぞくかんのウズマキヤッコくん

実は、ちるくますいぞくかんのウズマキヤッコも、今ちょうど渦巻き模様が縦ジマに変化している過程にあります!模様が変わるところを見ることができるとはめったにありません。これは水槽飼育ならではの楽しみだと思います。

ただし、どのお魚もそうなのですが、成長するに従って縄張り意識が強くなり、気性も荒くなる傾向にあります。急に体が大きくなって、自分の力を誇示したくなるタイミングでもあります(他のお魚をイジメがちです)。

体の成長に合わせて精神面も成長して、ちるくますいぞくかんの心優しい王様になるのか、それとも暴れん坊の暴君になってしまうのか。。。

模様の変化に合わせて、ウズマキヤッコくんの心の成長も見守ってみましょう。

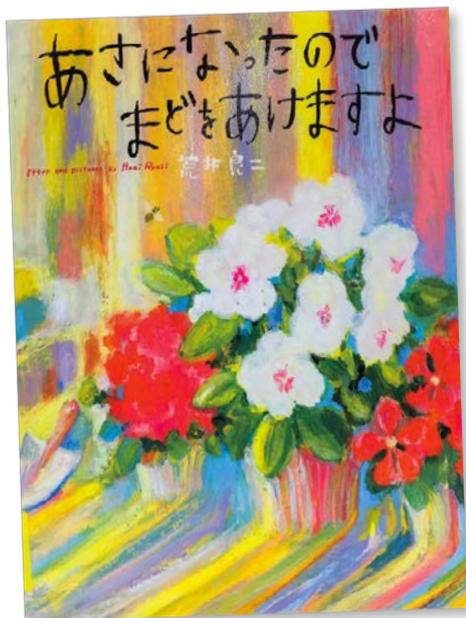
*暴君になってしまった場合は、お引越しさせていただく場合もございます。



スキャンシュリンプとウズマキヤッコ

こころにお届けする絵本

こころの支援科チャイルド・ライフ・スペシャリスト 矢口 暁子



「あさになつたのでまどをあけますよ」
●作：荒井 良二 ●出版社：偕成社

あさになつたので まどをあけますよ
やまは やっぱり そこにいて
きは やっぱり ここにいる
だから ぼくは ここがすき

荒井良二さんの素晴らしい挿絵に目を奪われます。昇ってきた太陽の光がさしこみ、目の前の景色が鮮やかさを増す朝のその瞬間が描かれています。街並み、山、海…ページをめくる毎に広がる朝の景色。どこにいても朝はめぐってくる。そしていつもと変わらない景色にそこに日常があることを感じ、「ここがすき」だと言える貴さ。

かけがえのない今日が始まる。

さあ、朝になったら窓を開けてみましょう。

この絵本に込められた清々しくも力強いメッセージがあなたにもきっと届きますように。

保育士だより 節分

今年の節分は2月2日でしたが、翌2月3日の立春に鬼がやってきました。プレイルームに大きなくちを開けた鬼に向かって豆を投げる子どもたち。最初は恐る恐るでしたが、だんだんと怖さが消えてきたようで、鬼の口に向かって思い切り豆を投げる姿はとても頼もしかったです。怖く

て病室に帰ってしまったお子さんもいましたが、後から気になって見に来ていましたよ。

病室にも赤鬼と青鬼がやってきました。無事に退治できてよかったです。この一年福が舞い込みますように。

(北4階病棟保育士 高橋千恵子)



写真はご家族、本人さまより掲載許可を得ています。

今回は食器についてのお話です。

写真の真ん中に猫の絵が描いてあるのがわかりますか？これは入院中の食事で使用しているご飯茶碗です。



こども病院で働くようになった頃は「かわいい柄の食器があるな」くらいの考えでした。ある日入院患者さんのご家族から「茶碗の中に絵があるから『猫ちゃんが見えるまで頑張って食べてみよ

うね。ご飯を食べたら猫ちゃん見えるよ。』ってこどもに声をかけるんです。」とお聞きしました。その後他の患者さんにも「もう少しご飯食べたら何か見えてくるよ。」と声をかけるようにしてみると、飽きてきた様子だったのがもう一口食べて「見えた」と笑顔になってくれることがあります。

病院のキャラクター「ちるくま」を描いた食器が使えたらいいな～と密かに思うのですが、金額の問題もあるので実現はなかなか難しそうです。市販品でも食事が楽しみになるような柄の食器を使えたらと考えて選ぶよう心掛けています。
(松浦桂子)

サポーターズボード (寄附者ご芳名)

令和6年11月～令和7年1月にご寄附いただきました方々へ感謝の意を込めまして、ご芳名を掲載させていただきます。(希望されない方を除く)
あたたかいご支援、ありがとうございました。

ありがとうございます

- 日穀製粉株式会社 様
 - アフラック長野県アソシエイツ会 様
 - 杉岡 庸行 様
 - 株式会社マルモ機材 様
 - 松本深志ライオンズクラブ 様
 - 小林 つかさ 様
 - 海沼 茂 様
 - 高橋 明 様
 - 株式会社ハルピンフーズ 様
 - 和田 亮仁 様
 - 豊川 和顯 様
 - 増田 景一 様
 - PAN-DARIN 様
 - 小林 勝也 様
 - 曾根原 永揮 様、高永 様
 - ふんわりサロン 様
 - 柳澤農園 様
 - 梅津 有紀子 様
 - 今村 理恵 様
 - レゾナック労働組合塩尻支部 様
 - 松本いずみ幼稚園 様
 - 株式会社エコネコル松本支社 様
 - 有限会社ケー・アイ・イーコンサルタント 代表 佐藤 吉朗 様
- (順不同)

令和6年11月26日から 長期入院患者家族滞在施設 「たんぽぽのおうち」で Wi-Fiが使えるようになりました



これまで、院内の公衆無線LAN (Wi-Fi) は、エントランスホールと売店のイトインコーナー付近でのみ利用可能でしたが、患者さんのご家族などから院内のWi-Fi環境の整備を求める声が寄せられていました。中でも「たんぽぽのおうち」を利用される方は県外に住まわれている方が半数を占め、遠方の家族との連絡やリモートワークをするためにWi-Fi環境の整備が強く求められていました。そのため、病棟に先行して「たんぽぽのおうち」でWi-Fiが使えるように環境を整備しました。

早速、「家で留守番をしてくれる家族と顔を見て子供の状態等、話すことができました。」との声が寄せられています。



ホームルーターを設置しました



居室内の掲示

View

～イラスト & 解説 by 浦野 結衣菜～

こんにちは、病棟保育士の浦野結衣菜です。
早いもので今年度最後のイラストになります。

3月は桃の節句にちなみ、初めてお内裏様の尺とお雛様の扇を描きました。尺を真っ黒ではなく、星空を表現してみました。扇も様々な種類を調べて縁起の良いものを散りばめました。

この1年間イラストを見ていただき、心より感謝いたします。

皆様に暖かい春が訪れますように。

来年度もViewのコーナー、私のオススメBEST5の挿絵をどうぞよろしくお願いします。



タイトル：「春」

編集後記

3月は卒業や転勤のシーズン。卒業式と聞いて思い出すのが、昔、校長先生が式辞で話された「恩送り」のことです。曰く、「恩送りとは、誰かから受けた恩を直接その人に返すのではなく、恩を他の誰かに送ることを言います。その人がまた別の誰かに恩を送ることで恩の輪が広がり皆が幸せな気持ちになります」。調べてみると「恩送り」はもらった恩を別の人に送るという意味ではなく、今でいう「恩返し」とまったく同じ意味で使われていたようですが、恩の輪を広げていくという意味で使われる恩送りはよい言葉のように思います。「恩」というとなにか大層なことのように聞こえますが、落ちているごみを拾う、流しに置きっぱなしのコーヒーカップを洗う、次に通る人のためにドアを開けたまま押さえてあげるなどの些細なことは、された人だけではなく行った本人も幸せな気持ちになります。3月で今年度が終わりますが、4月からの新年度も恩送りの精神をもって幸せな気持ちの輪を広げていけるといいですね。

最後になりますが、しろくまニューズレターの表紙に使われていることも病院の写真を長年提供して下さっている、当院麻酔科医師の大畑淳氏に感謝申し上げます。

高見澤

長野県立こども病院 外来医師担当表

2025年3月1日現在

外来名	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
整形外科	午前 酒井 典子		松原 光宏 酒井 典子	松原 光宏	松原 光宏 酒井 典子(リハ装具)
	午後 酒井 典子	高橋 淳(第1) 大場 悠己(第4)	松原 光宏 酒井 典子	酒井 典子(リハ装具)	
小児外科	午前	好沢 克 笠井 智子		好沢 克	
	午後	高見澤 滋 ヘルニア外来	高見澤 滋	好沢 克	笠井 智子
眼科	午前 北澤 憲孝 視能訓練	視能訓練	視能訓練	北澤 憲孝 視能訓練	北澤 憲孝 視能訓練
	午後 北澤 憲孝 視能訓練	視能訓練	視能訓練	北澤 憲孝 視能訓練	北澤 憲孝
総合小児科	午前 南 希成 村井 健美	樋口 司		村井 健美	樋口 司
	午後 頭痛外来(第2・4・5) 南 希成 (PM4時~5時予防接種相談)*2	樋口 司	樋口 司(第2・4) 南 希成(ワクチン接種) 村井 健美(ワクチン接種)	樋口 司(第1) 南 希成 (PM4時~5時予防接種相談)*2	
アレルギー科	午前 小池 由美 伊藤 靖典				徳永 舞
	午後 伊藤 靖典 小池 由美	伊藤 靖典 小池 由美(第1・3)			小池 由美 徳永 舞(3/21~)
血液腫瘍科 膠原病・免疫不全外来	午前		丸山 悠太(第2・4)(膠原病・免疫不全) 坂下 一夫(第1)(移行医療支援)		
	午後 師川 紘一(自己血)				
循環器小児科 (内科・外科)	午前 小沼 武司(外科) 小嶋 愛(外科)	瀧間 浄宏(内科) 武井 黄太(内科)	小沼 武司(外科) 小嶋 愛(外科)	瀧間 浄宏(内科) 赤澤 陽平(内科) 滋谷 悠馬(内科)	赤澤 陽平(内科)
	午後	赤澤 陽平(内科) 米原 恒介(内科)		武井 黄太(内科) 米原 恒介(内科) 滋谷 悠馬(内科)	武井 黄太(内科) 米原 恒介(内科) 滋谷 悠馬(内科)
循環器小児科 成人先天性外来	午前	大熊ゆかり(第2・4)			
循環器小児科 移行医療支援	午後				瀧間 浄宏(第2・3)
放射線科	午前		小岩井慶一郎		
リハビリテーション科	午前				リハビリ装具*3
	午後				
神経小児科	午前		西岡 誠		
	午後				
こころの診療科*1(再診のみ)	午前				
脳神経外科	午前 宮入 洋祐 千葉 晃裕	宮入 洋祐 千葉 晃裕	重田 裕明	重田 裕明	
	午後 宮入 洋祐 千葉 晃裕	宮入 洋祐	重田 裕明	重田 裕明 宮入 洋祐	
泌尿器科 皮膚・排泄ケア外来	午前 市野みどり 井川 靖彦		市野みどり	市野みどり 齋藤 徹一	
	午後 市野みどり 齋藤 徹一		市野みどり		
神経小児科	午前 本林 光雄	大澤 由寛	稲葉 雄二 青柳 壘	大澤 由寛(第1) 福山 哲広(第2・4) 坂口 友理 本林 光雄	大多尾早紀 本林 光雄
	午後 本林 光雄 青柳 壘	本林 光雄 大澤 由寛 西岡 誠	大澤 由寛 大多尾早紀	青柳 壘 坂口 友理	大多尾早紀 本林 光雄
小児外科	午前				高見澤 滋(胃腸・中心静脈栄養外来) 高見澤 滋(胃腸・中心静脈栄養外来)
新生児科	午前 小田 新	柳沢 俊光(第1・3)	小川 亮	廣間 武彦	亀井 良哉
	午後 小田 新 野口 昌彦 土屋 彩 秋元 証人	杉本 美紀(第2・4)	小川 亮 野口 昌彦 土屋 彩 秋元 証人	廣間 武彦	亀井 良哉
形成外科	午前	一之瀬優子	野口 昌彦 土屋 彩 秋元 証人	一之瀬優子	永井 史緒 矢口貴一郎
	午後 野口 昌彦 土屋 彩		野口 昌彦	野口 昌彦	野口 昌彦 土屋 彩 矢口貴一郎 永井 史緒 中村千鶴子
内分泌代謝科	午前	長崎 啓祐		竹内 浩一	
	午後	長崎 啓祐 中村千鶴子		竹内 浩一	長崎 啓祐 竹内 浩一
総合小児科	午前 大森 教雄(第1)(腎臓) 村井 健美(DM)	大森 教雄(第1)(腎臓)	中山 佳子(第3)(消化器) 水城 弓絵(第2)(内分泌)		
	午後				
麻酔科	午前	スタッフ			
皮膚科	午前				
遺伝科	午前 武田 良淳(第1・2・4・5) 古庄 友己(第3)	武田 良淳	武田 良淳	武田 良淳 高野 亨子(第4)	武田 良淳
	午後				
耳鼻咽喉科	午前 佐藤梨里子	佐藤梨里子	佐藤梨里子	佐藤梨里子	佐藤梨里子
循環器小児科 胎児心臓外来	午前 佐藤梨里子	佐藤梨里子	佐藤梨里子	佐藤梨里子	瀧間 浄宏
	午後	武井 黄太			
産科 成育女性外来*4	午前 吉田 志朗 寺尾美代子 助産師外来	吉田 志朗 寺尾美代子	吉田 志朗 寺尾美代子	吉田 志朗 寺尾美代子 助産師外来	吉田 志朗 寺尾美代子
	午後 吉田 志朗 寺尾美代子 助産師外来	吉田 志朗 寺尾美代子	吉田 志朗 寺尾美代子 いちご外来	吉田 志朗 寺尾美代子 助産師外来	吉田 志朗 寺尾美代子
血液腫瘍科 血液・腫瘍外来	午前 坂下 一夫	坂下 一夫	坂下 一夫	坂下 一夫	
リハビリテーション科	午後 坂下 一夫			坂下 一夫	
	午前 五味 優子	三澤 由佳		中嶋 英子・村田マサ子	五味 優子
こころの診療科*1	午後 三澤 由佳	三澤 由佳	三澤 由佳(第4)(移行医療支援)		三澤 由佳
	午前 山田 慎二(初診)			山田 慎二(初診)	山田 慎二
	午後 山田 慎二			山田 慎二	山田 慎二

*1 こころの診療科の院外初診については、紹介元医療機関から療育支援部にお問い合わせください。*2 長野県予防接種センター相談 *3 リハビリ装具は整形外科酒井医師の診察となります。*4 成育女性外来は寺尾医師の診察となります。★診療時間：午前9時~午後4時 ★休診日：土・日曜日、祝祭日、年末年始

文字が小さく見にくい方は
こちらから閲覧できます



予約専用電話 ★受診には、原則として
予約が必要です。
0263-73-5300